

日本図書館研究会セミナー「複合施設と図書館」

「健幸都市における市民の居場所づくり
—大和市文化創造拠点シリウスの理念とコンセプト—」



2025年10月19日(日)
大和市文化創造拠点シリウス 大和市立図書館
館長 松田 彰
(日本図書館協会認定司書 第1196号)

本日の内容

- 自己紹介
- 大和市概要、大和市立図書館全体
- 共同事業体「やまとみらい」と複合施設の管理運営
- シリウス開館まで（再開発、学校図書館）
- 理念とコンセプト（健康都市、市民の居場所、健康＝文化、全館図書館、子育て王国etc）
- シリウス施設紹介
- これまでのイベント取組等の事例紹介
- 現状及び3期目に向けての課題

自己紹介



松田 彰 [まつだあきら]

大和市立図書館長。東京生まれ。丑年うお座A型。大学卒業後、レコード店での販売仕入等、さまざまな仕事を経験したのち、2008年に図書館流通センター入社。世田谷区立経堂図書館（業務委託）、海老名市立中央図書館、同有馬図書館（指定管理）を経て、福岡県行橋市図書館（PFI、指定管理）の新館開設準備と運営に携わる。2022年4月から現職。日本図書館協会認定司書第1196号。

東名高速の横断幕



北

口

SiRiUS
大和市文化創造拠点シリウス



ここは公共の場所です。
無断で私物を持ち込む行為は、次のとおり
禁止されています。

- 不当な客引き行為等
- 迷惑行為等を伴う行為等

これらの行為を行なった場合は、警察又は関係
もしくは関係機関に通報される場合があります。
また、関係機関で通報を受けて正確な情報なく
誤、差錯、重複通報などで迷惑に不安を感じること
を大和市が防衛することも禁止されています。

大和市・大和警察署

朝刊きつきたとい を売ったら
すぐ110番 !!

大和駅

シリウスへの道 (駅前プロムナード)

横浜銀行

SIRIUS
大和市文化創造拠点シリウス

図書館
城下町



そもそも

大和市ってどんなまち？

神奈川県のおへそ” 大和市



神奈川県ほぼ中央に位置し、
横浜市、相模原市、町田市に隣接。

- ・ 面積 27.09km²
- ・ 東西…3.22km、南北…9.79km
- ・ 人口 約24万人



「YAMATO発見ライブラリー」より
https://www.city.yamato.lg.jp/section/toshokan_jokamachi/information/

＼2014年ごろ不動産屋に聞いた話／

飛行機などの騒音問題

犯罪率が神奈川一の大和

※ 現在は大幅に改善されています

ふるさと納税の返礼品がない大和

「大和には住まないほうがいいよ！」

そして「文化」がないまち大和

全国の市と比べると…大和市は文化施設が不足しています

人口20万人以上の「特例市」に指定されている全国の40都市で比較すると…



芸術文化ホール

市民一人あたりの
客席数

32.4席

1位 福井市

27.8席

2位 つくば市

26.4席

3位 松本市

5.2席

38位 大和市



図書館

市民一人あたりの
蔵書数

6.4冊

1位 枚方市

4.7冊

2位 茨木市

4.5冊

3位 松本市

1.9冊

32位 大和市



ギャラリー (100㎡以上を対象)

市民一人あたりの
面積

110.7㎡

1位 鳥取市

88.2㎡

2位 山形市

52.6㎡

3位 松江市

0.0㎡

40位 大和市

※文化施設の充実度は量的な物差しだけで計れるものではありませんが、ここでは量的な数値を指標として比較しています。
データは公表されているものを基に本市が独自に集計したものです。



出典：やまとニュース「文化芸術の拠点 誕生へ」
(平成25年2月24日号)

大和駅東側第4地区市街地再開発事業



再開発への道のり

- 当初、商業施設と住居の建築計画があった
- リーマンショックの余波で頓挫
- 文化施設、ホールと図書館構想浮上
- そのまえに学校図書館の話をすこし
- では、シリウスのはなしへ！



大和阿波踊り、開館前にJVやまとみらいで参加

大和市文化創造拠点シリウス

2016年11月3日OPEN!!

- ・ 図書館を中心とする複合施設(「全館図書館」)
- ・ 芸術文化ホール、生涯学習センター、屋内こども広場
- ・ 階層：地上6階、地下1階
- ・ 敷地面積 約9,400 m²
- ・ 延床面積 約26,000 m²
(文化創造拠点部分約22,800 m²)
- ・ 年間来館者数：約300万人
- ・ 蔵書数：約50万冊



大和市文化創造拠点シリウスコンセプト

理念：心に響く心が躍る心をつなぐ

方針：創造・交流・感動・発信

芸術文化
ホール

魅力ある芸術文化

生涯学習
センター

豊かな心を育てる

図書館

人、まち、社会の健康

こども広場

笑顔あふれる子育て

施設管理

快適な都市空間

JV運営方針：やまとが 育ち 育ちあう

大和市民にとってなくてはならない広場へ

広場：誰もが気軽に立ち寄り、交流を深め、
創造や感動を生み出し、発信する場所

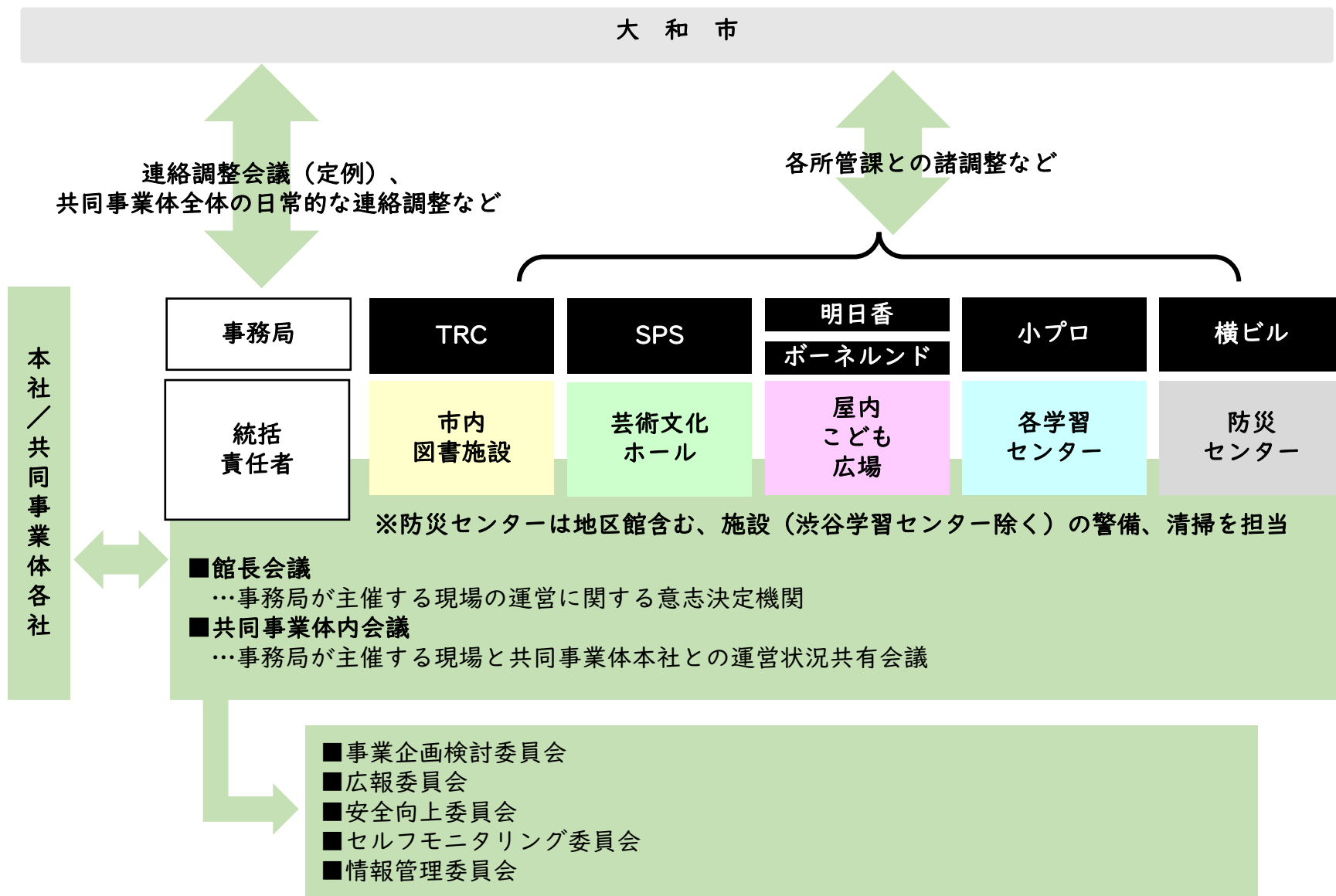
大和市と大和市の文化教育施設



運営施設別共同事業体構成企業一覧

施 設 名		共同事業体運営企業
大和市文化創造拠点	やまと芸術文化ホール	サントリーパブリシティサービス株式会社
	大和市立図書館	株式会社図書館流通センター
	大和市生涯学習センター	株式会社小学館集英社プロダクション
	大和市屋内こども広場	株式会社明日香 株式会社ボーネルンド
	維持管理 ※渋谷学習センター除く全施設	横浜ビルシステム株式会社
大和市立中央林間図書館		株式会社図書館流通センター
大和市北部文化・スポーツ・子育てセンター (大和市市民交流拠点ポラリス)		株式会社小学館集英社プロダクション
大和市つきみ野学習センター		株式会社小学館集英社プロダクション
※つきみ野学習センター図書室		株式会社図書館流通センター
大和市桜丘学習センター		株式会社小学館集英社プロダクション
※桜丘学習センター図書室		株式会社図書館流通センター
大和市立渋谷学習センター		株式会社小学館集英社プロダクション
大和市立渋谷図書館		株式会社図書館流通センター

共同事業体組織図



共同事業体（JV）について

- ・ 6社からなる共同事業体「やまとみらい」は、それぞれが持つ高度な専門性、運営スキルを最大限活用し、大和市文化創造拠点等の管理・運営にあたる。
- ・ PFI事業では複数の民間企業等が特別目的会社（SPC）を設立するが、「やまとみらい」は法人格を持たない事業体の名称。

文化創造拠点シリーズが
果たすべき役割とは

従来の図書館が抱える課題・問題

- ・ 市民の1～2割程度しか利用していない
- ・ 利用者の視点に欠けるこまごまとしたルール

→これまで図書館を使ってこなかった人たちが、
「また来たい」「ずっといたい」施設へ

= 「市民の居場所」

理念とコンセプト、スローガン（一部）

- 図書館らしくない図書館
- 市民の居場所づくり
- 健康都市図書館
- 図書館城下町 大和
- 子育て王国 大和市
- 絵本のまち やまと
- おひとりさま支援
- 「健康＝文化」
- 文化創造拠点
- 一体的運営＝融合
- 健康→健幸
- 図書館同盟

INTRODUCTION

シリウスの魅力を 徹底解剖！！

魅力 その①

コーヒーを片手に
のんびり読書



CLICK ▼

1F

魅力 その④

会話も OK。
くつろぎながら
読書を



CLICK ▼

4F

魅力 その②

チケットを買って
ラグジュアリーに過ごす



2F

魅力 その③

絵本 × シアター × 遊具
子どもが夢中に
なれる図書館



CLICK ▼

3F



魅力 その⑤

「静かにじっくり調べられる」
充実のレファレンスサービス



CLICK ▼

5F

魅力 その⑥

ちょこっと休憩、
テラスで息抜きも。



CLICK ▼

6F

YAMATO発見ライブラリー

『文化創造拠点シリウス』があるまち

https://www.city.yamato.lg.jp/section/toshokan_jokamachi/sirius/

大和市文化創造拠点シリウスの柱

健康都市 図書館

健康都市図書館
ここからマナ☆スタ
市民の居場所づくり
おひとりさま政策

全館 図書館

市民が主役
図書館城下町
日本一の図書館の街

子育て 王国 大和市

絵本のまちやまと
こども図書館
屋内こども広場

基本理念 「心に響く心が躍る心をつなぐ」

シリウスが実現していること

みんなの居場所づくり

- ① マナー以上ルール未満
- ② 本は手段主役は市民
- ③ 多様な過ごし方を受け止める

① マナー以上ルール未満の出発点

シリウスでは、利用者は公共施設にありがちな細かなルールで縛られることがない。

館内での飲み物、おしゃべり、写真撮影、これらは一部のエリアを除き、強く注意していない。

施設を管理する側としてこれまでは細かなルールを課してきたが、ここを“居場所”とするなら、利用者の視点でこれらのルールがどうあるべきかを考える必要がある。

② 本は手段主役は市民

市民の税金でシリウスをつくる以上

みんなに使ってもらわないと意味がない。

本が好き、読書家だけが集まるのではなく

本に関心がなくても行きたくなる場所。

本を通して人が出会い、交流できる場所をつくる。

③ 多様な過ごし方を受け止める

本が好きな人もいれば、興味がない人もいる。
自分の勉強がしたい人もいれば、
イベントに参加したい人もいる
ひとりでいたい人も、
誰かと一緒にいたい人もいる。
シリウスは「公共」として
多様な過ごし方を受け入れる。

居場所づくりの例：まんがコーナー



まんがは
貸出予約できません
館内での閲覧のみと
なります。



大和市の健康施策

年	大和市	大和市文化創造拠点シリウス 大和市立図書館
2009年	健康都市やまと宣言	
2016年		11/3 大和市文化創造拠点シリウス開館 (第1期指定管理期間： 2016/11/3～2020/3/31)
2020年		第2期指定管理開始。 シリウスを含む7施設一括での管理運営となる。
2025年	第10次大和市総合計画 →健幸都市への移行	
2026年		4月、3期目の運営開始予定。 健康コーナーから健幸コーナーへ。

大和市が掲げるVision

「健康都市やまと」



「健康都市 やまと」宣言

健康は、日々の生活の基本であり、幸福を追求するために、

とても大切なものです。

都市で生活するわたしたち市民が、生き生きと暮らすためには、

保健、福祉、医療などを通じて「**人の健康**」を守るとともに、安全で

快適な都市環境が整う「**まちの健康**」、人と人とのあたたかな関係に

支えられる「**社会の健康**」を育てていくことが重要です。

大和市は、市民一人ひとりの健康な生活の実現に向けた取り組みを

進め、「健康都市」を目指すことを宣言します。

平成21年2月1日

「健康図書館」って何だろう？

運営者のミッション

健康図書館の具現化

これまでの経験から

医療情報だけでは×

身体健康だけが「健康」ではない

（参考）WHOによる健康の定義

「健康とは 病気でないとか
弱っていないということではなく
肉体的にも精神的にも
そして社会的にもすべてが
満たされた状態（=well-being）であること」

世界保健機関憲章前文（1948）より

文化創造拠点シリウスが 果たすべき役割とは



人

まち

社会

すべてを満たすこと＝健康都市大和の実現

健康＝文化

様々な文化活動によりうまれる

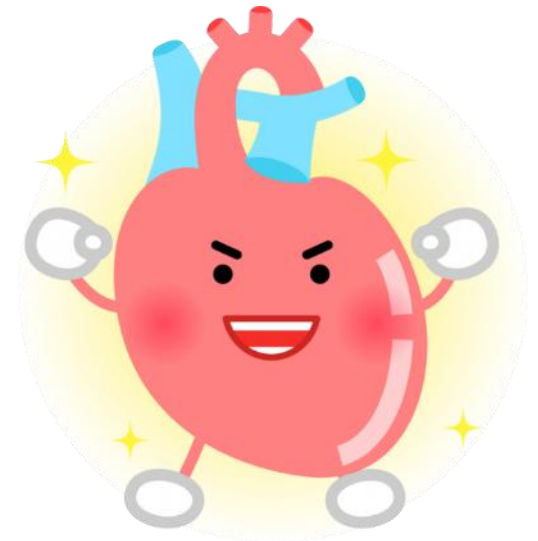
創造・交流・感動・発信が

大和市民の健康の源になるはず！

シリウスには健康テラスがある



健康図書館の象徴的な場所



健康テラスから
シリウスを
盛り上げる！

健康度見える化コーナー



健康度見える化コーナー



「いつも」のために毎日イベント

いつも「行けば何かを得られる」

いつも「行けば誰かと出会える」

いつも「行けば元気になれる」

いつも「行けば発見がある」

いつも「行けば心が豊かになる」

市民・利用者目線
「いつも」が大切

→外に出るきっかけづくり

=市民交流、おひとりさま政策にもつながる



2017年 6月 大和市立図書館 4階 健康テラス イベントカレンダー



月	火	水	木	金	土	日
29 	30 	31 	1 時間変更!! 11:00～11:30 やってみよう！ かんたん健康体操！ （講師：屋内こども広場）	2 13:30～14:00 みんなで受けよう！ 特定健診・長寿健診 （講師：健康づくり推進課）	3 13:30～14:30 読み聞かせと折り紙教室 梅雨にちなんだ絵本 「ハスの花とカエル」 （講師：大和市立図書館）	4 11:00～11:30 市民が主役！あなたも講師講座 英語絵本の読み聞かせ （講師：大和市民）
5 13:30～14:00 脳卒中を予防しよう （講師：健康づくり推進課）	6 14:00～16:00 市民が主役！あなたも講師講座 大人のお針子クラブ リメイク講座 先着15名 （講師：大和市民）	7 13:30～14:00 夏に備えて、 バテない自分の食生活を知らう！！ （講師：高齢福祉課）	8 時間変更!! 11:00～11:30 やってみよう！ かんたん健康体操！ （講師：屋内こども広場スタッフ）	9 13:30～14:00 膝痛予防の体操講座 ～自宅で行える運動とストレッチ～ （講師：高齢福祉課）	10 14:00～14:45 昔ばなしをきく会 ～大人もきける世界のおはなし～ （講師：大和おはなしの会）	11 13:30～15:00 第8回 なつかしいあそびをたのしもう つくってあそぼう「ゴルフ」 （講師：大和市立図書館）





毎日イベント×363日×9年

19 13:30～14:00 賢く食べてがんを予防しよう！ （講師：健康づくり推進課）	20 14:00～14:30 みんなでいきいき！ やまと健康体操！！ （講師：大和市立図書館）	21 13:30～14:00 夏の脅威！蚊と感染症 （講師：健康づくり推進課）	22 時間変更!! 11:00～11:30 やってみよう！ かんたん健康体操！ （講師：屋内こども広場スタッフ）	23 13:30～14:00 今すぐはじめよう！熱中症予防 （講師：健康づくり推進課）	24 14:00～15:00 新聞記者が教えます！ ～新聞記者の仕事！新聞の読み方～ 先着16名 （講師：神奈川新聞社）	25 13:30～15:30 恒例！！もちより倶楽部 トランプ・カルタ何でもござれ 皆で持ちよってお友だち探し！ （講師：大和市立図書館）
26 13:30～14:00 ヤマトン健康ポイントを 始めましょう！ （講師：健康づくり推進課）	27 14:00～15:00 「認知症1万人時代に 備えるまち やまと」 ～認知症の理解②～ （講師：地域包括支援センター）	28 13:30～14:00 骨粗鬆症を予防しよう （講師：健康づくり推進課）	29 時間変更!! 11:00～11:30 やってみよう！ かんたん健康体操！ （講師：屋内こども広場スタッフ）	30 13:30～14:00 健康普及員さんと一緒に 測定結果を見てみよう （講師：健康づくり推進課）	1 	2



2017年5月13日現在

- ※ 席に限りがありますので、満席の際はご了承ください。
- ※ 講座の内容等は変更になることがあります。あらかじめご了承ください。
- ※ **赤枠**の講座は申込みが必要です。先着順となります。
- ※ **青枠**（月・水・金）の講座がヤマトン健康ポイントの対象講座です。3月までのポイントは無効になります。4月以降は新しいカードでポイントを貯めてください。

とある健康テラスの1週間

<p>5 13:30～14:00</p>  <p>脳卒中を予防しよう</p> <p>(講師：健康づくり推進課)</p>	<p>6 14:00～16:00</p>  <p>市民が主役！あなたも講師講座 大人のお針子クラブ リメイク講座 先着15名</p> <p>(講師：大和市民)</p>	<p>7 13:30～14:00</p>  <p>夏に備えて、 バテない自分の食生活を知ろう！！</p> <p>(講師：高齢福祉課)</p>	<p>8</p> <div data-bbox="1497 207 1700 307"> <p>時間変更!!</p> </div> <p>11:00～11:30</p> <p>やってみよう！ かんたん健康体操！</p>  <p>(講師：屋内こども広場スタッフ)</p>
---	--	--	---

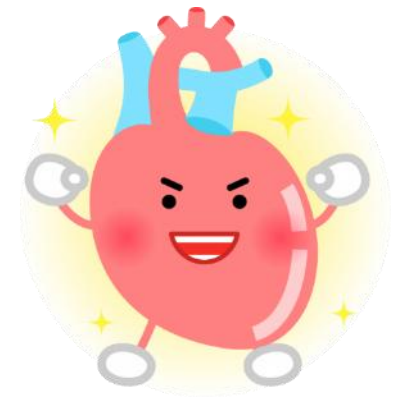
みんなで一緒にやる！

<p>9 13:30～14:00</p>  <p>膝痛予防の体操講座 ～自宅で行える運動とストレッチ～</p> <p>(講師：高齢福祉課)</p>	<p>10 14:00～14:45</p> <p>昔ばなしをきく会 ～大人もきける世界のおはなし～</p> <p>(講師：大和おはなしの会)</p>	<p>11 13:30～15:00</p>  <p>第8回 なつかしのあそびをたのしもう つくってあそぼう「ゴルフ」</p> <p>(講師：大和市立図書館)</p>
--	---	---

↑大和市

↑ボランティア

↑図書館





連続講座「大人のお針子クラブ」



「お針子クラブ ファッションショー」
市民がステージの主演に



共同事業体による「健康体操」



多世代交流「もちよりクラブ」



市民講師「大和を知る講座」



大和市立病院連携「医療健康講座」



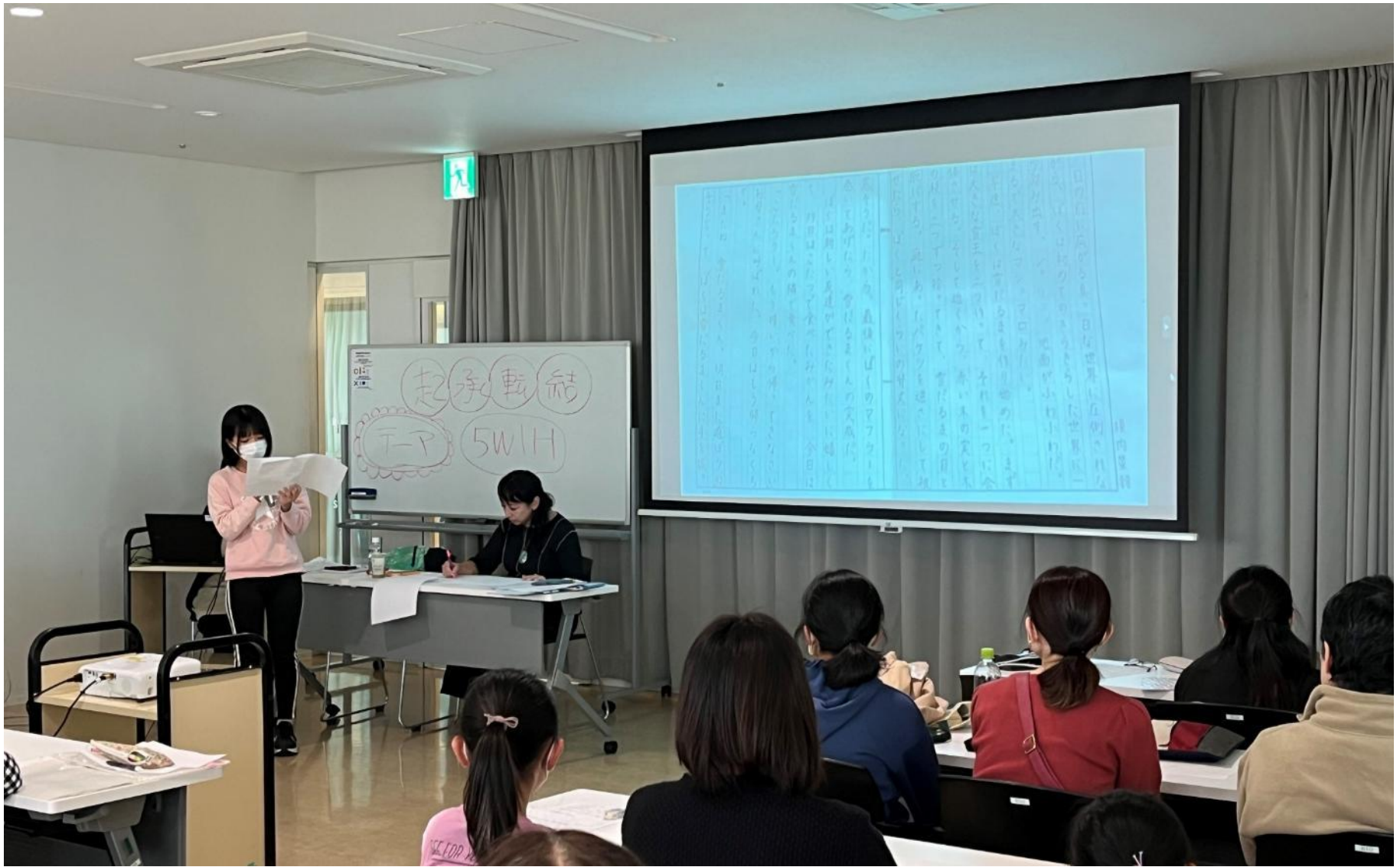
折り紙講座での多世代交流



大和市民まつり「森の図書館」



ひとはこ図書館



作家折原みと先生による物語のつくり方講座



情報リテラシー・誤情報に関する総務省啓発講
国際大学GLOCOMによる講座画像



北極冒険家 荻田泰永「北極のふしぎ」
大和市内で冒険研究所書店を営む



南極クラス



触れる地球ワークショップ

大和市 岐阜市 塩尻市 図書館同盟事業 本の寺子屋

第1部 常世田良 講演会
10:00-11:30
図書館が日本を救う
-公共図書館の可能性-

常世田良 (とよた りょう)
元富山市立図書館長。2005年から日本図書館協会理事・事務局次長を務め、2012年4月から立命館大学文学部教授となる傍ら、様々な大学・大学院で講演を務める。他にもビジネス支援図書館推進協議会理事長、信州しおじり本の寺子屋顧問などを歴任。2022年3月立命館大学を退職。

第2部 図書館同盟3市長鼎談
11:30-12:20
図書館×地域の未来

塩尻市長 小口利幸
岐阜市長 柴崎正南
大和市長 大木 哲

本日開催

大和市文化創造拠点
メディアコスモス
塩尻市市民交流センター えんぱーく

2022/5/28 (土)
塩尻市市民交流センター (えんぱーく)
3階 多目的ホール
定員 / 30人 (先着順) 参加費 / 無料
申込開始 / 4月17日 (日)

申し込み
本館カウンター、電話 (0263-53-3365)、
メール (下の内容を参照) のいずれか。

宛先 tosho@city.shiojiri.lg.jp
件名 「5/28 本の寺子屋申込」
本文 1 参加者全員の氏名 (フリガナ)
2 代表者電話番号 3 お住まいの地区
4 この講演会を知ったきっかけ
(広報、チラシなど)

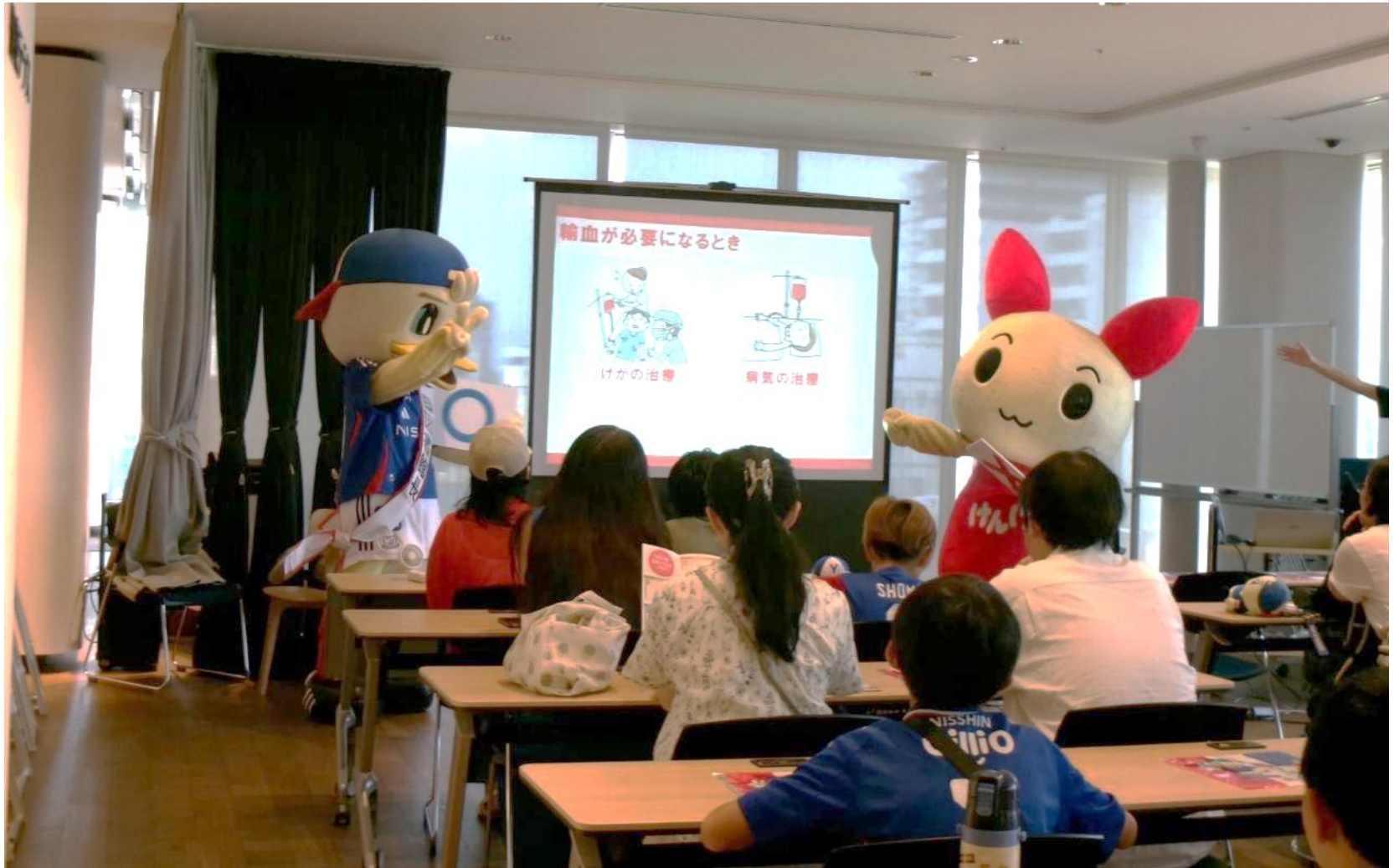
問い合わせ 市立図書館 Tel 0263-53-3365 Mail tosho@city.shiojiri.lg.jp

2022.5.28

大和市 岐阜市 塩尻市 図書館同盟事業



サイレントDJ実証実験（10/25本番開催！）



地域スポーツとの連携
一日図書館長マリノスケ&けんけつちゃん



生涯学習センター 5回連続講座
「図書館と大和市 ～私たちがつくり、育てる図書館～」
系賀雅児先生と大和3館長のパネルディスカッション



市民ボランティア「やまとみらいパートナーズ」による
「み～んなの縁日」



地域連携事業 小田急電鉄との共同イベント



大和市文化創造拠点 シリウス

第2回 2023年度

やまと絵本大賞

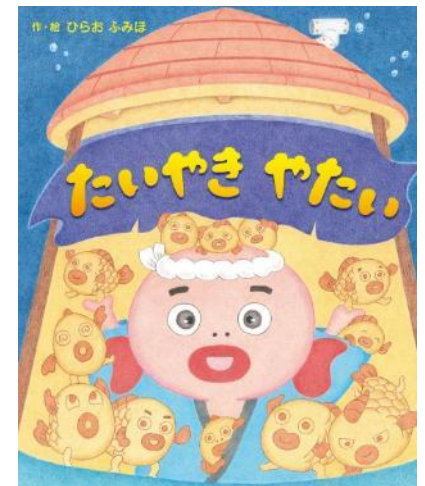
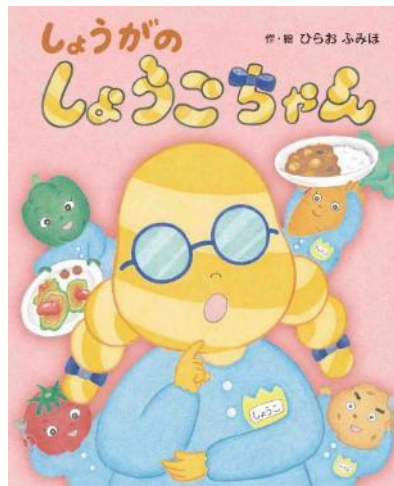
受賞作品発表!!

第2回 2023年度 やまと絵本大賞に、ご応募をいただき誠にありがとうございました。審査の結果、以下の通り受賞作品を決定いたしました。(応募総数40点)

絵本大賞
(最優秀賞)

『おひさまのともだち』
ひらお ふみほ

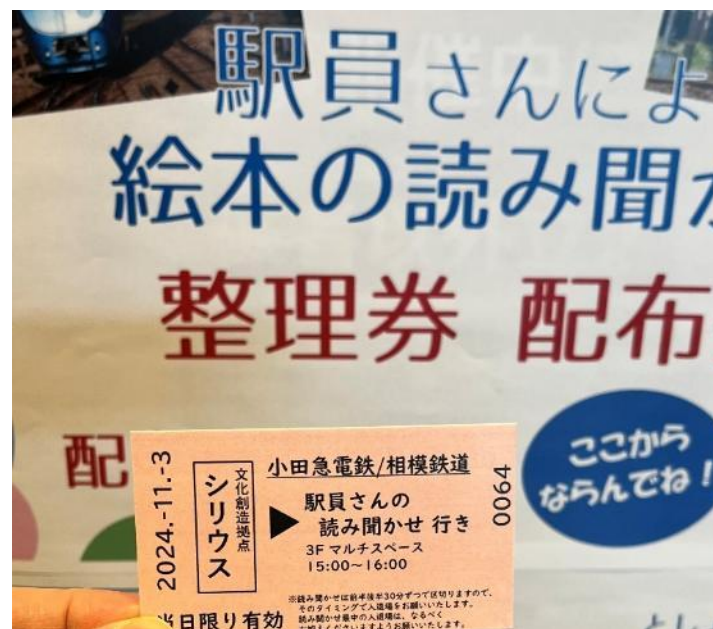
製本し、市内の図書館、学校、保育施設をはじめ、受賞者が在住する図書館、全国の主要な図書館に配布します。



やまと絵本大賞から絵本作家ひらおふみほさん誕生



「シリウス夜の探検ツアー」



周年イベント「やまとみらいまつり」

イベント・講座の発展的展開

読書会



おしゃべりてらす



てつがくカフェ



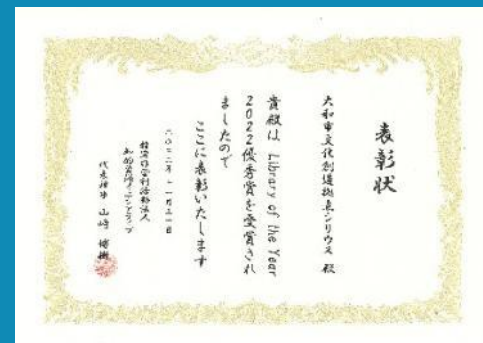
「シリウスをつくる」の根底にあるもの

大和市とのパートナーシップ

■ 指定管理者の役割

大和市が目指す姿の実現に向けて、施策を具現化するために各事業やサービスに取り組むこと

Library of the Year 2022 優秀賞



■ 授賞理由

官民一体での整備運営が一気通貫した事業推進とその拡張性

■ 授賞理由の詳細

2016年11月のオープンから一貫して市民の支持を集めており、首都圏の地方都市において文化創造文化芸術を掲げる施設の可能性を示している。特に「図書館城下町」という方針により、シリウスだけでなく、その南北に位置する中央林間図書館、渋谷図書館の整備も図り、学校図書館も含めた全域サービスの実現を志向している。これらの取り組みが官民一体で整備運営段階を一気通貫で行われている点を評価する。



図書館類縁施設への影響

この9年間で、国内外から
約1,000件の自治体団体等
による視察を受け入れ

新設既存図書館の計画策定やサービス向上へ直接間接的に寄与するとともに、こうした多方面との情報交換の機会が、シリウスのサービス見直しにもつながっている。

まとめ

■ 設問

貴館の満足度が高い要因として考えられる取り組みやサービス内容について、具体的な内容や特徴的な取り組みを自由に記入して下さい。

第25回図書館総合展フォーラム
「地域を元気にする図書館を考える」
主催：株式会社アールピーアイ
事前アンケートの設問と回答

■ 回答

「健康都市図書館」「市民の居場所づくり」といったテーマやコンセプトを実現するために、市民自治体指定管理者が一体となって様々な取り組みを継続的に実施している。図書館健康テラスを中心にほぼ毎日イベントや講座を実施する、市民が講師を務める「健康都市大学 市民でつくる健康学部」開催、ゆとりある家具配置、独立した子どもフロアに児童コーナーと有料のこども広場を集約、「絵本のまち」事業として「まちなか絵本スポット」などを実施、飲みものや会話などを禁止せず従来の図書館にあった使いにくさを軽減した、など。コンセプト、設計、運営体制と方針などが一貫していることが満足度につながっているのではないかと考えます。

視察などの際、いつも強調していること

規模の大小や施設といったハード面ではなく、

ソフトの部分をいかに充実させるか、

狙いどころを明確にできるか、

という点に図書館の成否がかかっている

(・・・ような気がしています)。

第10次大和市総合計画 (2025～2034)

将来都市像
「みんながつながる**健幸都市**やまと」

「健康」から「健幸」へ

今後の課題

- 市の体制変更、財政状況の影響
- 新総合計画におけるシリウスや図書館の位置づけが低下
- 「健康」から「健幸」へ
- 地域や学校との連携強化。自治会のお祭りへの参加、学校その他への出張、企業との連携など
- 想定以上の来館による慢性的な座席不足
- 3期目に向けての各種調整

つづく